

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
戸島までの定期船利用について	<p>今回タウンミーティングで戸島へ来るのに、行政の特船ではなく、定期船を利用して来てほしかった。                      (帰り便の時間の関係もあることは理解しているが)                      運賃を含め、島民の不便さを感じてほしかった。</p>	<p>今回は、この後に開催する場所（嘉島）までの移動時間等の諸事情により特船で来させていただきましたが、皆様の日頃から感じられている不便さや痛みを知るといった観点からは、配慮が足りなかったことをお詫び申し上げます。</p> <p>定期船については、時間的な不便さとあわせて、特に料金が高いことについて、これまでも地元の方からお話を伺ってきましたが、まだ十分な対応ができていないことも承知しています。</p> <p>すぐに何か対応ができるとお約束はできませんが、この点についても、しっかり目を向けることとあわせて、本年度これから離島航路に関しての地元の代表者も入られる協議が本格的に始まると伺っておりますので、その場で出される御意見も含めて、今後の対応を考えていきたいと思っております。</p>	-	<p>市長公室                      企画情報課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
診療所の医師の常駐について	<p>月曜日と金曜日に蔣淵から先生に来てもらっているが、島から市内へ通院することはとても大変である。戸島診療所に是非、常駐の医師をお願いしたい。</p>	<p>診療所に勤務いただく医師を含めて、地域医療を支える医師の確保については、単に募集をしている程度ではなく、保険健康課や病院局においても、考えうる限りの関係機関に出向いてお願いするなど、様々な努力を日々重ねています。</p> <p>諸条件も関係しますので、まだその結果に繋がってはいませんが、今後もあるゆる手立てをとりながら、引き続きしっかりと本市の地域医療を支えていただく医師の確保に取り組んでいきます。</p>	-	<p>保険健康課 病院局</p>
教員住宅のテレビについて	<p>テレビが映らない状態であるため、対応をお願いしたい。</p>	<p>担当課へお伝えします。</p>	<p>業者に依頼し、5月24日に対応済みです。</p>	<p>教育総務課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>公民館主事の配置について</p>	<p>戸島に常駐の公民館主事をお願いしたい。（現在は、週20時間のパートタイム的な勤務形態の中で、地元の方に公民館主事の役割を担っていただいている）</p>	<p>以前は、市職員（主に若手職員）が各公民館に配置されていました。公民館主事は、地域との関わりの中で、地域住民との良好な人間関係を構築する術（すべ）やコミュニケーション能力を磨きながら成長してきたという実績があり、若手市職員にとっても貴重な経験ができるポストであったと認識しています。</p> <p>現在、基幹公民館を除き、公民館主事には嘱託職員を配置させていただいており、様々な公民館活動を支えていただいております。これまでの様々な取り組み（市職員数の大幅削減）の経緯もあり、致し方ないところもあると思っています。</p> <p>ただし、お話いただいた現在の戸島公民館職員体制のままで良いというわけではありませんので、担当課とも整理をして、どのような対応がとれるのか考えていきたいと思っています。</p>	<p>担当課としても、常駐職員の配置を模索しており、ハローワークやホームページ（全国自治体支援制度）等で募集をしていますが、現在応募がない状況です。</p> <p>島民の方から応募いただけるのが一番望ましいと思いますが、そのような方がおられましたら、ぜひ教育委員会としても支援していきたいと考えていますので、御理解と御協力をよろしくお願いします。</p>	<p>生涯学習課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
戸島小学校落成式での対応について	<p>戸島小学校が新しくなり大変感謝しているが、昔はこのような落成式を行う場合は市の主催で行っていたが、残念ながら今回は学校長主催であった。市立の施設でありながら、なぜ市が主催で行わないのか。（教育総務課に事前に確認したが、学校長主催で、という回答であった）</p> <p>また、市立学校の落成式がこのような対応であれば、今後オープンする市の施設も、市主催での落成式はしないということなのか。</p>	<p>現在の体制と今年度竣工を予定している施設について、担当課に確認します。</p>	<p>現在、市立施設が中心となり落成式を実施するように考えています。（教育総務課）</p> <p>パフィオうわじまについては、開館にあたり何らかの式典を予定していますが、内容については検討中です。なお、各フロアの担当課において、オープニングイベントを開催する予定ですが、その詳細も検討しているところです。（都市整備課）</p> <p>スポーツ交流センターは、運営を委託します指定管理者の主催においてオープニングイベントを開催予定です。（文化・スポーツ課）</p>	<p>教育総務課</p> <p>都市整備課</p> <p>文化・スポーツ課</p>
診療所外の配電盤の修理について	<p>錆びで状態が悪いので、早めに修理をお願いしたい。</p>	<p>この後現地を確認して、担当課へお伝えします。</p>	<p>修繕の対応を行います。</p>	<p>保険健康課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>小学校の改築にあたって</p>	<p>校舎が改築されたことは大変ありがたく思う。しかし、実際に活用してみるといくつか使い勝手の悪いところがある。①「戸島の風向きを考慮して、強風を受けない場所に正面玄関入口を配置してほしかったこと」②「校舎と体育館を結ぶ箇所を音を遮断する開閉部分がなく、体育館での声が校舎内に響いてしまうこと」③「体育館の窓が高く、子供では開け閉めできないこと」④「モダンな感じのある吹き抜けも安全面を考えた場合に不要ではないかということ」など多くの支障が出ている。</p> <p>小学校建設は大事業なので、設計の段階から地域の要望・意見を十分に取り入れる必要があると思う。</p> <p>また、夏期は、朝から校舎内の気温がかなり高く（40度近く）なるため、来年度にはエアコンを設置する予定とは聞いているが、早急に子供たちの暑さ対策をお願いしたい。また、プール裏において、いのししや土砂対策としてのブロック壁の設置など、予算の関係もあることは理解しているが、すでにお願していることについては、できる限り早期に対応してもらいたい。</p>	<p>子供たちが新校舎を活用し始めたばかりであるのに、様々な点でこのようなご不満があることは承知しておりませんでした。</p> <p>戸島小学校の建設にあたっては、当然、関係者の皆様からの様々な御意見・御要望を調整し、可能な範囲で設計に取り入れてきたのではないかと考えているということですので、御指摘の点の改善に向けて、これからできること、できないことを整理するよう担当課に確認します。</p> <p>今後、公共施設を建設する場合には、地域の実情にあった（地域の皆様の意見を取り入れた）ものにするのとあわせて、その分野に関係（精通）する方々の考えやアイデアも取り入れながら、検討していく必要があると思います。</p>	<p>改善要望箇所については、随時、学校からの要望により適時対応しているところですが、内容によっては対応に時間を要する場合もあると思いますので御理解ください。</p>	<p>教育総務課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>はまゆう寮の閉館日について</p>	<p>毎週金・土・日曜日及び長期休暇に寮での宿泊ができない状況であり、その間の通塾の不便さや、月曜日は朝に島から出て行くことになるため、南中生は始業時刻に間に合わないなど、非常に厳しい現状がある。（運用が城南中生にあわせたものとなっている）</p> <p>食事の体制を整えることも含めて、常時運営できる体制づくりや、平日の通塾規制の緩和（2名以上なら許可するなど条件付で）はできないか。</p> <p>（関係機関との折衝があったにしろ、市からもっと真剣に前向きに取り組んでほしい）</p>	<p>はまゆう寮は、当初は離島から城南中へ進学する生徒のための施設でしたが、空きがあるということで宇南中生も入寮されているのが現状だと思えます。</p> <p>他地区のタウンミーティングにおいても、寮の運用ルールを考えるにあたって、通塾や買い物などのための外出を考慮し、門限などをもう少し緩和できないかという御意見もありました。</p> <p>現在、高校生向けの寮はありませんが、島嶼部からの生徒さんを対象に月額15,000円の下宿費用等の補助をスタートさせましたが、十分な対応でないかもしれません。</p> <p>（続く）</p>	<p>はまゆう寮は「城南中学校寄宿舎」であり、通学困難な地域の城南中学校生徒のために整備した寮です。その特例措置として、入寮対象地域の宇和島南中等教育学校の前期課程の生徒は中学生相当ということで入寮していますので、城南中学校に合わせた運用となる点につきましては御理解ください。</p> <p>寮の運営については、学期ごとに保護者対象の運営協議会を開催していますので、その時に運営方法について議題として提案していただき、ともに協議できればと思います。なお、年に数回、寮生と舎監の教職員との懇談会も開催されており、その場でも寮則の運用について話し合いをしているところです。</p>	<p>教育総務課</p> <p>学校教育課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>高校生の下宿先について</p>	<p>子供が中学を卒業後、市内の高校へ進学した場合に、高校生向けの下宿先（寮など）がない。</p> <p>その結果、高校進学を機に、親も市内で一緒に生活することを選び島を離れる。場合によっては、中学進学時に子供と一緒に市内へ移り住むため、島を離れる選択をするケースもある。そのため、島の将来の労働力不足といった、深刻な問題に繋がる。</p> <p>はまゆう寮を、出身地域を限定しないで、通学圏内の中高生を受け入れ対象とした施設とすることはできないか。また、現在も、例外として、市立中学進学者のみならず、県立宇和島南中等教育学校への進学者も受け入れている。「宇和海地区の子供たちのために」ということを第一に考えて（入寮条件を緩和して）ほしい。</p>	<p>（続き）</p> <p>はまゆう寮の建設を検討した当時に、離島の中学生だけでなく、もう一步踏み込んで、高校生についても配慮した議論がなされたのか、あるいは、あくまでも義務教育までの対応に止めるという限定された範囲での議論がなされたのか、私自身も思うところがあります。一方で、その当時の関係者の話し合いの結果を踏まえて、また、公共の寄宿舍を建築するにあたって、国の補助制度その他の一定の制約の中で、調整されて現在のような形になっているのかもしれませんが。</p> <p>私自身も、もう一度この問題を様々な観点から、整理してみたいと思っています。</p>	<p>中学校は義務教育のため、学校設置者が生徒の通学手段等を確保する必要がありますので、城南中学校の通学困難な地域の生徒のために、はまゆう寮を整備しています。高校の寮とは異なりますので、寄宿舍の入寮範囲を高校生まで拡充することは困難と考えています。</p>	<p>教育総務課</p> <p>学校教育課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>保育園の先生について</p>	<p>保育園の仕組みが変更されたことに伴って、正規職員の保育士がいなくなった。大切な子育ての時期に、保育園の先生の存在は、必要だと思う。</p>	<p>本年度から家庭的保育へ移行させていただいたためであると思います。本市では、これまで、定期的に必要な保育士人数を正規職員として採用をしてこなかったため、若い職員が少ない、典型的な逆ピラミッド型の構造になっています。保育士の採用・配置については、人数の多い市中心部においても様々な意見がありますが、島嶼部だから正規職員の保育士を配置しないということではなく、子供の人数など状況に応じて、保育士の配置人数等を考えなければならないと思います。</p> <p>今後、保育士の正規職員採用も検討しています。保育の質に、地域格差が出ないようにすることは、当然のことであると思いますが、現状については御理解をお願いします。</p>	<p>—</p>	<p>福祉課</p>
<p>教員住宅について</p>	<p>教員住宅がかなり古くなっている。小学校も改築されたことでもあると、来られる先生やその家族にも気持ちよく住んでもらいたい。</p>	<p>予算の関係もありますが、教育委員会にお伝えします。</p>	<p>教員住宅の建替えは困難ですが、修繕等要望箇所については、適時、速やかに対応していますので御理解ください。</p>	<p>教育総務課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
市職員の対応（知識）について	<p>あるとき、市の職員から「戸島はどのあたりにあるのか？どのように行くのか？」などと聞かれた。市職員なら、細かなところまでは求めないが、「せめてこの程度は」というところまでは、宇和島市のことを知っておくべきだと思う。離島が馬鹿にされているようで、とても不快であった。</p>	<p>まずは不快な思いをさせてしまったことをお詫び申し上げます。市職員各々で、「意識の高さ」あるいは「知識、価値観」などに相違があると思います。そのとき対応した職員も、必ずしも不快に思わせるという認識はなかったとは思いますが、市職員として当然求められる適切な対応力というものを身につけられるよう、私も含めて努力していきたいと思えます。</p>	-	総務課

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
人口減少について	<p>島では、人も家も少なくなった。小学校は無事に改築されたが、島の将来への不安はある。少子高齢化は全国的なものではあるが、政治の力でなんとかしてもらいたい。</p>	<p>戸島以外でも、訪れた多くの地域で、急激な人口減少に対する心配やその対策に対する御意見をいただき、市民の皆様がこの問題に対して、本当に切実な思いを抱いているということは認識しています。</p> <p>県外のある島嶼部では、地域住民と行政がタッグを組んで、島留学など様々な取り組みを通じて、そこへ人を呼び込む活動を行っているところもあります。人口減少の著しい島嶼部では、地域の担い手をどう育てるのかということは切実な問題であり、本来、光の当たらないところに光をあてていくというのが政治の持つ力であろうと思います。</p>	-	企画情報課